

# 令和4年度 事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

学校法人 グラムール学院

グラムール美容専門学校

# I 法人の概要

## 1. 建学の精神

グラムール美容専門学校は、美容を通じて社会に貢献できる人材を育成し、美容業界とあなたの未来を創る学校です。

学校での2年間を通じ、社会人、美容師として必要な3つの柱である「技術力・人間力・創造力」を養うことを目的としています。

社会で必要とされる人材となる事は、自らの仕事に意義を感じ、やりがいを持つ事でもあります。

学生たちには、夢と目標を持ち、ここが美容師人生のスタートと考え、苦難を乗り越える勇気をもって、業界をリードし、美容を通じ人々の幸せに貢献できる人材となる事を期待しています。

## 2. 学校法人の沿革

昭和30年	大阪市浪速区難波中3-2-9に、関西美容理容専門学校設立
昭和61年	フランス国立職業学校エリゼ・ルモニエ校（パリ）と姉妹校提携を結ぶ
平成9年	日本エステティシャン協会認定校となる
平成11年	日本ネイリスト協会認定校となる
平成12年	校名をグラムール関西美容理容専門学校に変更
平成16年	法人名を学校法人グラムール学院、校名をグラムール美容専門学校に変更
平成17年	新校舎「アネックス」竣工。創立50周年を迎える
平成22年	台湾・明台高級中学と交流開始
平成27年	創立60周年を迎える
平成28年	第33回美容師国家試験合格率100%達成
平成29年	第44回技能五輪国際大会（アラブ首長国連邦・アブダビ）で8位入賞
平成30年	第56回技能五輪全国大会（美容）で優勝。第45回技能五輪国際大会に出場決定 平成30年度就職率9年連続100%達成
令和元年	第45回技能五輪世界大会（ロシア連邦・カザン）で16位入賞
令和2年	第58回技能五輪全国大会 銅賞を獲得
令和3年	第59回技能五輪全国大会 銀賞2人銅賞3人（全員入賞）
令和4年	第45回美容師国家試験合格率100%達成 第60回技能五輪全国大会 美容職種金賞、銀賞、理容職種銅賞受賞

### 設置する学校・学部・学科等

設置する学校	開校年月	学部・学科等	摘要
グラムール美容専門学校	平成 16 年 4 月	衛生専門課程 美容科	昼間部 2 年制

### 3. 役員の概要

(令和 5 年 5 月 1 日現在) 定員数 理事 5 名、監事 2 名

区分	氏名	選任区分	摘要
理事長	菊池 潤一	第 2 号	
理事	菊池 笑子	第 1 号	
理事	北野 博基	第 2 号	
理事	杉山 洋一	第 3 号	
理事	岡田 節子	第 3 号	
監事	比嘉 邦子		
監事	杉本 晶子		

### 4. 評議員の概要

評議員の定数は 11 名であり、実数は 11 名である。

### 5. 教職員の概要

(令和 5 年 5 月 1 日現在) (単位：名)

学校名	教員		職員
	専任	兼任	
グラムール美容専門学校	31	32	7

## II 事業の概要

### 1. 事業の概要

令和4年度は、前年に引き続きコロナ対策を継続する年となりました。秋以降はインフルエンザ感染者も発生するなど、感染防止対策を継続しながらの授業を継続しました。修学旅行への参加率が半数以下となるなど、高校生の時点でコロナ対策を経験している学年の課題として、大人数で行う行事への参加経験がない事も影響していると思われます。

第47回美容師国家試験は、2月の実技試験3月の学科試験が無事終了し、合格率99.6%を達成することができました。

また、3年ぶりとなるパリ海外研修を2月に実施しましたが、3回ワクチン接種者に限って募集を行ったため、参加は少人数にとどまりました。3月にはフランス姉妹校から校長と教員2名、生徒5名を受け入れることができました。

### 2. グラムール美容専門学校の主な事業の目的・計画及びその進捗状況

#### (1) 教育

美容師とはパーマントウェーブや結髪や化粧等の技術によって、お客様の容姿を整え、美しくすることを職業とする人のことです。また、接客業の中でもお客様の肌に直接触れる仕事です。細心の注意と知識と技術が要求されます。

同時に美容師は、公衆衛生を維持し、美容文化を支え、生活を快適にするという社会的な役割も担っています。そのため、厚生労働省の指定した教科課程の履修を経て、美容師国家試験に合格しなければ免許を取得することができないというハードルが設けられています。

当校では、まず美容師になるために必要条件である美容師国家試験に全員が合格することを目指しています。授業においては、全ての学生ができるようになり落ちこぼれる事のないよう対応します。定期的に検定試験や校内コンテストを実施し、全ての学生の技術習得状況を確認します。

技術レベルに不足する部分があれば即座に教員が対応して、サポートにあたるようにします。たとえ技術レベルが合格水準にあったとしても、就職後に要求される実践的な水準まで技能を高めるべく、自主的に練習する習慣をつけることも重視しています。

朝は8時15分～、放課後は19時まで教室を開放して、レッスンができる環境づくりをしております。日々の努力を積み重ねていくことで、技術を自分のものにしていくことができます。各教室では、一人一人のレッスン時間をグラフにして上位者を表彰する制度があります。全ての学生を一定以上の水準まで教育することで落ちこぼれを作らず、また意欲のある学生にはさらに高いレベルの環境を提供することで、全体の底上げ、学生間の競争意識・仲間意識の醸成を図っています。

コロナ禍においても当法人の教育方針を継続し、教育の質を維持・向上させることに取

り組みました。

第 47 回美容師国家試験合格率は 99.6%を達成し就職率も 100%を達成することができました。

## (2) コロナ禍での対応

4 期に分けて対応状況を報告いたします。

### ① 第一期（4 月～6 月）の対応

（入学式・授業・行事等）

昨年に引き続き、入学式は校内で実施し保護者様はオンライン形式での出席となりました。オンライン形式での参加は遠方の保護者様にとってメリットとなるので、次年度以降も継続する予定です。

1 年生入学後約 2 週間は分散登校とし、きめ細かく対応しました。これも次年度も継続します。

（感染防止対策）

「新型コロナウイルス感染防止のための学生行動基準 2022 版」を決定しました。

濃厚接触者は、公認欠席ではなくオンライン授業を実施することに致しました。

### ② 第二期（7 月～9 月）の対応

（授業・行事等）

コンテストは全て校内で実施しています。ホールを活用して平日に分散開催しました。水回りなどの設備が整っている校内でコンテストを実施することで、高度な課題にも挑戦できることから、次年度以降も校内でのコンテスト実施を継続したいと考えています。

2 年生は、初めての行事となる遠足を実施しました（ユニバーサルスタジオ）

### ③ 第三期（10 月～12 月）の対応

（授業・行事等）

1 年生は専科授業を開始しました。感染防止を徹底した上で、相モデルでの実習も再開しました。

### ④ 第四期（1 月～3 月）の対応

（授業・行事等）

2 年生は国家試験対策を実施しました。コロナ感染だけでなく、濃厚接触者も国家試験の受験ができないため、校内の消毒作業や衛生管理に細心の注意を図りました。

2 月 2 日～9 日にフランス海外研修を実施しました。物価高や新型コロナウイルス感染症の影響により例年に比べて参加者は少人数になったものの、プロのメイクアップアーティストによる講習会や、姉妹校交流においては現地のモデルのヘアメイクを共同制作するなど貴重な研修を実施しました。

3月13日～18日の日程でパリの姉妹校、リセ・エリゼ・ルモニエ校より校長、教員2人、生徒5人が来校されました。日本髪や着付けなど日本文化を理解して頂く貴重な体験プログラムとなりました。また、学生マンションでの在校生との交流もありました。

### (3) コンテスト大会

全国の美容学校が出場する【全国理美容学生技術大会】において大阪地区予選では19個の賞を獲得、のべ9名が全国大会に進出しました。全国大会においては、ネイルアート部門で優秀賞を獲得しました。

【第59回全国技能五輪全国大会】の美容職種部門において、金賞、銀賞受賞、理容職種においては、銅賞、敢闘賞を受賞しました。

コンテストなどを通じて磨き上げたグラムールの技術力は美容業界でも高い評価を得ております。就職後に即戦力レベルに達しており、早い段階からお店の売上に貢献できており、多くのお客様から信頼を得ています。このことはお店の発展に寄与するだけでなく、本人が自己実現を果たし、美容師としてのやりがいを得ることにもつながります。当校が13年連続で就職率100%（就職希望者）を達成できたのも、就職先からの高い評価によるものと考えています。

### (4) 就職

令和5年3月卒業者の就職状況は、100%を達成しました。

1年生は10月から卒業生がいる美容室を中心に学校内にて就職セミナーを開催致しました。3月からは美容室での就職説明会や面接が始まり、2年生の1学期が就職面接のピークとなっています。

本校の高い実践教育内容を就職先にもご理解頂くために、就職説明会でご来校頂いた際には、学校パンフレットを配布したり、設備や学生作品などをご覧頂くなど、今後もいっそう理解を深めて頂く活動をしていきます。

#### (就職指導の原則)

- 1) 本人の希望を最優先し学校からの強制は一切行わないこと
- 2) 卒業生の情報を積極的にアナウンスして進路アドバイスすること
- 3) 求人票に関しては社会保険加入状況をわかりやすく区別して表記し、社会保険未加入サロンは学校として推奨しないこと
- 4) 労働条件など記載がわかりにくい場合は学校から確認し本人に不利益がないようにすること

### (5) 組織体制

今後、経営を取り巻く厳しい環境に対応していくため、教育と経営の両面においてバラ

ンスの取れた人材を適材適所に配置していくことが急務であり、法人全体で組織力を強化していく必要があります。また予算制度を厳格に管理することで、経営効率化による財務基盤の強化を図ることとします。

#### (6) グラムールブランドの強化

教職員がグラムールの魅力を正しく理解し伝えることで、在校生、高校生をはじめとするステークスホルダーにグラムールブランドを認識させ、強化してまいります。またそのための広報体制の強化を図ることとします。

### 3. 施設等の状況

#### (1) 現有施設設備の所在地等の説明

主な施設設備の状況は以下のとおりです。

所在地	施設等	面積等	帳簿価額	摘要
大阪市 浪速区	校地	588.21 m <sup>2</sup>	1,644,303 千円	旧第1校舎：利用していない
	校地	959.25 m <sup>2</sup>	1,200,000 千円	本部校舎：利用している
	第2校舎	6894.44 m <sup>2</sup>	301,665 千円	
	校地	393.63 m <sup>2</sup>	245,436 千円	アネックス：利用している
	アネックス	1,937.93 m <sup>2</sup>	337,664 千円	

### 4. その他

2023年3月13日からマスクの着用は個人の判断とされました。学校の感染対策ルールも国の方針に従って見直しました。

2023年5月8日より新型コロナウイルス感染症は5類への引き下げが予定されております。来年度の今後も行事やカリキュラムは正常化に向けての準備を行います。